

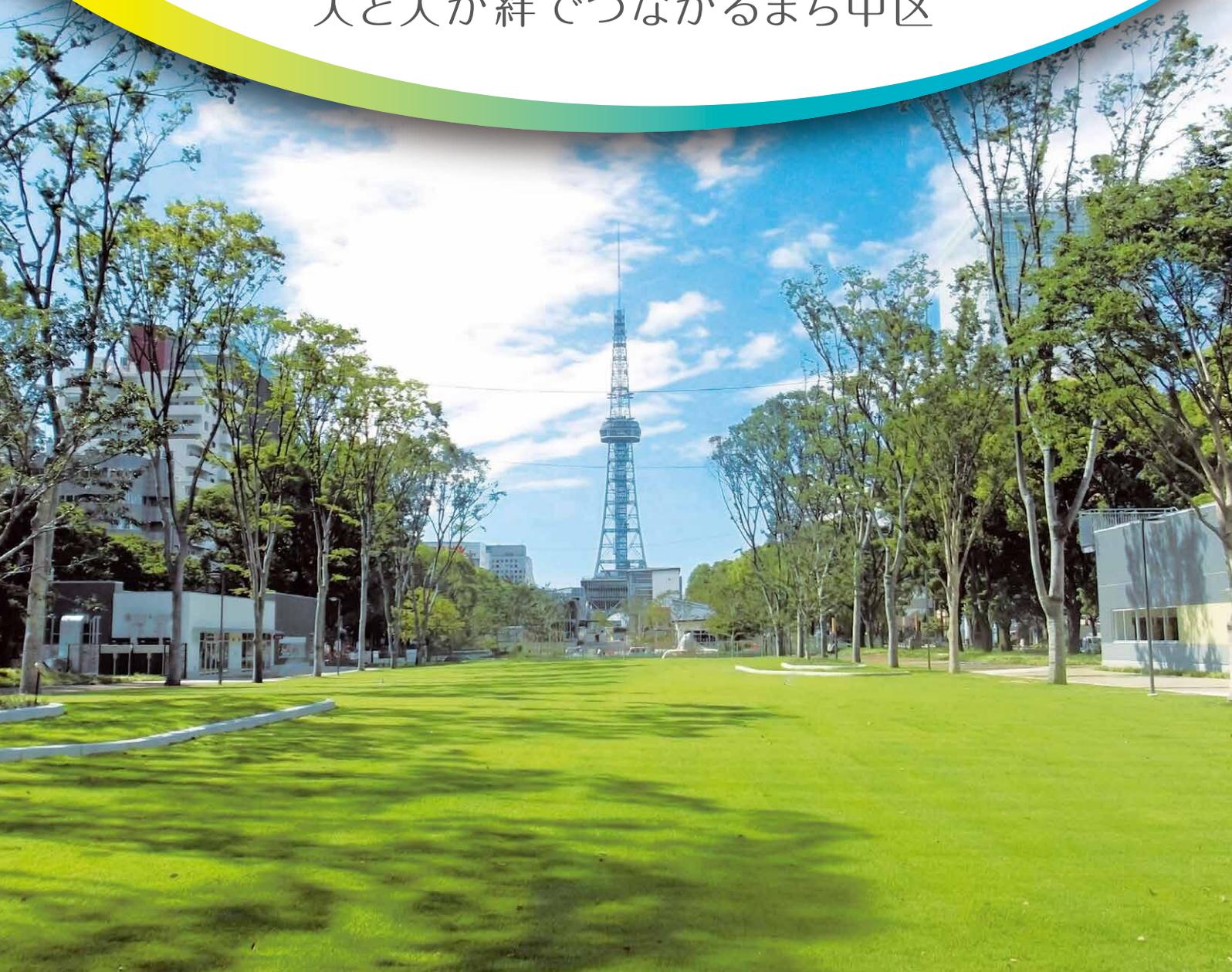
中区区政運営方針 2023

長期目標

いつまでも輝きつづける中区をめざして

重点目標

人と人が絆でつながるまち中区



目次

	ページ
◆はじめに	P.1
◆まちの姿① 安心・安全に暮らせるまち	
施策1	P.3
施策2	P.6
施策3	P.8
◆まちの姿② 人を育み、誰もがいきいきと暮らせるまち	
施策4	P.10
施策5	P.12
施策6	P.13
施策7	P.17
施策8	P.21
施策9	P.23
施策10	P.24
施策11	P.26
◆まちの姿③ 魅力と活力にあふれるまち	
施策12	P.27
施策13	P.29
◆区政運営の取組み	
施策14	P.30
施策15	P.32
施策16	P.34
◆中区内で実施する各局の主な事業	P.37

はじめに

◆区政運営方針とは

区政運営方針は、地域の課題や要望を踏まえて行政サービスや区民生活の向上をはかるため、この1年間に中区が主体的に取り組む事業をまとめ、区民の皆さまにお示しするものです。中区では、「名古屋市総合計画2023」をもとに策定された「中区将来ビジョン2023」にあわせ施策を分類し、各事業の取組み内容を掲げました。区政運営方針の長期目標である「いつまでも輝きつづける中区をめざして」、区政運営に取り組んでいきます。

◆各ページの説明

施策1

防災・減災対策をすすめるとともに、地域防災力の向上を支援します

区民や事業者の皆さま一人ひとりの防災・減災意識向上をはかるとともに、地域・事業者・防災関係機関が連携して防災活動の推進に取り組むなど、地域防災力の向上を支援します。区本部の機能強化及び防災関係機関との連携強化により、災害対応能力の向上を推進します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	18.2% (令和元年度)	63.6%	100%
地域に密着した実践型の自主防災訓練の回数	8回 (令和元年度)	4回	18回
家庭内において災害に対する備えをしている区民の割合	66.5%	66.8%	100%

◆施策を推進する事業

- 区将来ビジョン掲載事業
- 自主的・主体的な区政運営事業
- 区の特성에応じたまちづくり事業
- 新規・拡充・重点事業



「中区将来ビジョン」の施策および指標を掲載しています。

各施策において推進する事業のうち左記に該当する事業について主な取組内容と令和4年度の実績を掲載しています。

◆マークの見方

 中区将来ビジョンに掲載されている事業

 今年度新規で行う事業や取組み  対象や範囲などを拡充する事業や取組み

 区役所が独自に取組む事業として、自主的・主体的な区政運営予算等で行うもの

 その他重点的に行う事業や取組み

施策 1

まちの姿
1

防災・減災対策をすすめるとともに、 地域防災力の向上を支援します

区民や事業者の皆さま一人ひとりの防災・減災意識向上をはかるとともに、地域・事業者・防災関係機関が連携して防災活動の推進に取り組むなど、地域防災力の向上を支援します。区本部の機能強化及び防災関係機関との連携強化により、災害対応能力の向上を推進します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	18.2% (令和元年度)	63.6%	100%
地域に密着した実践型の自主防災訓練の回数	8回 (令和元年度)	4回	18回
家庭内において災害に対する備えをしている区民の割合	66.5%	66.8%	100%

◆施策を推進する事業

地区防災カルテを活用した防災活動の推進 ・指定避難所開設運営訓練など	将七	総務課 保健管理課
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none">・地形や災害リスクなどの地域特性や地域における防災活動の状況など各種情報を整理した「地区防災カルテ」を活用し、地域住民が自主的・主体的に地域防災について考えて、指定避難所開設運営訓練を始めとした各種防災活動に取り組みができるよう、関係機関と連携し地域のニーズに応じたきめ細やかな地域防災活動を推進・支援します。・区民に対しては地域特性に応じた防災啓発を実施する他、外国人に対してはやさしい日本語を用いた防災啓発を行います。また、帰宅困難者対策については関係機関と連携し啓発等に取り組みます。・いつ起きてもおかしくない大規模災害に備えて、総合水防訓練及び総合防災訓練を実施し、自助力・共助力の向上を図るとともに、地域及び防災関係機関との連携強化に努めます。・関係機関が実施する医療救護所設置訓練や災害ボランティアセンター開設訓練にも協力・連携し、災害対応力の強化に取り組みます。	
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none">・継続実施学区（3学区）では、学区防災組織のメンバーによる地域内の交流を目的として防災勉強会を実施した他、指定避難所視察、指定避難所資機材を活用した訓練等を実施・新規実施（4学区）では、学区防災訓練計画の検討・作成や防災講習会を実施	

地区防災カルテを活用した防災活動の推進 ・指定避難所開設運営訓練など			総務課 保健管理課
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・前津児童館、老松小学校において防災デイキャンプを実施 ・トワイライトスクール、中区女性会等において防災講座を実施 ・一般財団法人日本国際協力センター（JICE）と連携し外国人への防災講座を実施 ・大規模集客施設である市民会館において、広く市民等を対象とした防災減災コンサートを実施 ・名古屋市が行う大規模地震時医療活動訓練と併せて、伊勢山中学校において、中区医師会を中心とした関係機関と協力・連携して医療救護所設置訓練を実施 		

地域防災マネジメントの推進 ・戸別訪問、家具転倒防止ボランティアの派遣、自主防災組織の育成			中消防署 総務課
取組内容 (令和5年度)	<p>南海トラフ巨大地震の発生に備え、地域防災力を高めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戸別訪問 防災用品を配付し直接啓発することで、家具転倒防止対策等、家庭の防災対策が進むようはたらきかけます。 <u>3学区にて実施予定</u> ・家具転倒防止ボランティア派遣事業 自力で家具転倒防止対策を行うことが困難な世帯に対し、家具の転倒防止ができるボランティアを派遣します。 ・自主防災組織育成 自主防災組織の実施する訓練等を支援します。 		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・戸別訪問 3学区実施 ・家具転倒防止ボランティアの派遣 11件実施 ・自主防災組織育成訓練 自主防災組織リーダー研修5学区及び26件の自主防災活動を実施 		

防災安心まちづくり事業の推進 ・事業所との連携、防災・減災意識の啓発			中消防署 総務課
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所との連携 地域と事業所が覚書を結び、大規模災害発生時に資器材や敷地、人的協力をします。 ・防災・減災意識の啓発 消防隊が地域の行事に出向き防災の啓発を行います。 		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所との連携 支援協力に係る覚書 19件締結 ・出張家庭の防災教室等実施件数 21件実施 		

区本部の機能強化		重点	総務課
取組内容 (令和5年度)	災害応急対策図上訓練、初動体制確保訓練、災害対応マニュアルをもとにした研修等を通じて、職員全体の災害対応能力の向上をはかるとともに、多くの職員が実地訓練にも参加できる仕組みを作ります。		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合防災訓練参加職員を対象とした事前防災講座（8月実施） ・総合水防訓練（5月）、総合防災訓練（9月）への参加 ・HUG訓練（12月、1月実施／計2回） ・初動体制確保訓練（1月実施／計3回） ・災害応急対策図上訓練（2月実施） 		

健康危機管理講座 「食の備え編」「健康管理編」「親子の防災教室」		予算	拡充	保健予防課
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・「食の備え編」 災害時に備えた食品の備蓄方法、備蓄食品を平常時の食事に取り入れる「サイクル保存」等の普及啓発、災害時の備蓄食品の調理方法の体験などの講習会を開催します。 <u>2回開催予定（15組）</u> ・「親子の防災教室」 自分で身を守れない乳幼児等がいる家庭や妊婦等を対象に、シェイクアウト姿勢など親子での身の守り方や、高層マンション室内の環境整備、避難先・備蓄物品等、子育て家庭に必要な平常時からの備えについて啓発し、子育て家庭の防災力の向上を図ります。 また、啓発動画を作成し、乳幼児健康診査等において啓発します。 <u>防災教室1回開催予定（20組(妊婦10組・乳児期親子10組)）</u> <u>啓発動画の作成・配信予定（視聴者500人）</u> ・「健康管理編」 各学区の指定避難所開設運営訓練等で、指定避難所運営に関わる区民に対し、指定避難所での健康管理方法の知識等の普及のために、実践的な訓練・講習会を行います。 <u>全学区開催予定（600人）</u> 			
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・食の備え編 2回（12組） ・健康管理編 5学区537人 (御園100人・栄43人・松原300人・平和80人・名城14人) 			

施策2 犯罪や交通事故のない安心・安全な 地域づくりにつとめます

まちの姿
1

区民の皆さま一人ひとりが防犯・交通安全の意識を高く持ち、犯罪・交通事故の被害にあわないために注意・行動できるよう意識啓発を行うとともに、地域ぐるみで犯罪・交通事故を抑止する環境づくりに取り組みます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
重点11罪種の件数	1,211件	1,121件	1,000件
年間交通事故死者数	3人	2人	0人

◆施策を推進する事業

生活安全の推進 ・特殊詐欺対策、自転車盗対策など	将ビ	地域力推進室 中警察署
取組内容 (令和5年度)	区内での犯罪発生を防止するため、警察など関係機関、地域団体と連携し啓発活動等を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・特殊詐欺対策 高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止講習会や防犯教室、キャンペーン、SNSによる広報等の啓発活動を実施します。 目標：特殊詐欺防止講習会の参加者数 100人 ・侵入盗対策 中区広報大使(OS☆U)の音声による広報を兼ねたパトロールを実施します。36回実施予定 ・自動車関連窃盗（自動車盗、車上ねらい、部品ねらい）対策 中区広報大使(OS☆U)の音声による広報を兼ねたパトロールを実施します。36回実施予定 ・自転車盗・オートバイ盗対策 ツーロック（自転車に2つ鍵をかける自転車盗対策）の普及に向け、関係機関・防犯ボランティアと連携したキャンペーンや防犯パトロールを実施します。14回実施予定 ・防犯カメラ設置・防犯灯LED化の促進（街頭犯罪抑止環境整備事業補助金） 学区・町内会等による防犯カメラの設置及び防犯灯のLED化を促進します。 ・客引き行為に対する啓発 「名古屋市客引き行為等の禁止等に関する条例」に基づき、地域住民、地域団体、関係機関等と連携して繁華街における啓発活動を実施します。 	
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ツーロック街頭キャンペーン 14回実施 ・青色回転灯パトロール（侵入盗対策、自転車関連窃盗対策）41回実施 ・特殊詐欺被害防止講習会 中止 	

交通安全の推進

・子どもと高齢者、交差点での交通事故防止など



地域力推進室
中警察署
中土木事務所

取組内容 (令和5年度)

区内での交通事故発生を防止するため、警察など関係機関、地域団体と連携し啓発活動等を実施します。

- ・子どもと高齢者の交通事故防止対策
地域、各種団体、関係機関と連携し、子どもと高齢者の交通事故防止対策として小学校や高齢者ふれあい給食会等において交通安全教室を実施します。

60回実施予定

- ・交差点での交通事故防止対策
毎月10日の横断歩道の日に歩行者保護に関する啓発を実施する等交差点での事故防止の啓発活動を実施します。

12回実施予定

- ・自転車安全利用の促進
自転車安全利用五則等基本的ルールを周知するとともに、全年齢が努力義務となったヘルメット着用を推進するための啓発活動や自転車損害賠償保険の加入促進等に向けた啓発活動を実施します。また、自転車の交通事故防止対策として、子ども会大会等で自転車シミュレータによる安全運転の体験講習を実施します。

7回実施予定

- ・自転車等の放置対策
令和5年度からの自転車等放置禁止区域の拡大を踏まえ、放置自転車追放月間(5月、11月)を中心に地域住民、各関係機関と連携した啓発活動を行い、マナーの向上を図るとともに計画的な撤去を実施します。

28回実施予定

実績 (令和4年度)

- ・交通安全教室 18回実施
- ・放置自転車追放月間における啓発活動 17回実施
- ・交差点での交通事故防止啓発活動 21回実施

安心・安全・快適なまちづくりフェスタの開催



地域力推進室

取組内容 (令和5年度)

防犯、交通安全、快適なまちづくり、防災、青少年健全育成、多文化共生等に関する総合的な啓発活動を実施します。

実績 (令和4年度)

来場者 3,700人

施策3

衛生的で快適な環境を確保します

まちの姿
1

人口が集中する都心で感染症が発生しないよう、また発生した際は健康被害などへの影響を最小限にとどめられるよう感染症対策を推進します。また多くの人々が行き交う中区が美しいまちであるために、地域や事業者、関係機関と協働して快適なまちづくりに取り組みます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
健康危機管理講座の実施・感染症予防編	15回	15回	15回
クリーンキャンペーンの参加者数	2,354人	1,759人	2,500人

◆施策を推進する事業

健康危機管理講座「感染症予防編」 ・感染症や食中毒に関する知識の普及啓発		将ビ 予算	保健予防課
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平常時から集団感染のリスクが高い学校、保育園、高齢者施設、外国人学校等の管理者等に対して、感染症や食中毒予防に関する知識の普及啓発や発生時の対応に関する指導を実施し、感染症危機管理体制の向上に取り組みます。 <u>10施設開催予定</u> ・ 外国人学校等の生徒に対して、結核を含め感染症予防や早期発見ができるよう、講習会や検診等を実施します。 <u>1回開催予定 (60人)</u> 		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集団感染のハイリスク施設への感染症予防講習会の開催 15回48人（保育園幼稚園職員1回、高齢者施設職員3回、外国人学校職員9回、乳児院職員2回） <p><参考></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ それ以外の集団に対して33回実施 内訳：地区役員6、高齢者の集まり5（老人クラブ・地域サロン・給食会・認知症カフェ）、子育て広場1、防災訓練3、中文3、なかぶんかまつり1、池田公園イベント1、小中学校11（思春期セミナー併設ミニ講話）、保育園幼稚園2（巡回歯科指導併設ミニ講話） 		

犬猫による迷惑防止		将ビ	保健管理課
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> のら猫及び飼い猫による迷惑防止対策 猫の頭数抑制や周囲への迷惑を減少させるため、避妊又は去勢手術支援事業（手術券又は手術補助券の交付）を推進します。また、のら猫を適切に管理する「地域猫活動」を周知するとともに、飼い猫は室内飼育に努めるよう啓発を行い、猫による迷惑を受けている方には忌避方法等を紹介します。 目標：避妊・去勢手術券等交付数 400件 飼い犬による迷惑防止対策 散歩中に排せつさせないしつけを推進するとともに、フンの持ち帰りを促す地域住民の啓発活動を支援します。 		
実績 (令和4年度)	避妊・去勢手術券等交付数 440件		

町を美しくする運動		将ビ	地域力推進室 環境事業所
取組内容 (令和5年度)	<p>「全市一斉クリーンキャンペーン・なごや2023」をはじめとする清掃活動や落書き消し活動等を地域住民とともに実施します。また、地域で行う清掃活動等に、事業者や関係公署にも広く参加を呼び掛けることにより、地域と事業者、行政が一体となった活動を推進します。 目標：クリーンキャンペーン参加者数 2,500人</p>		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> 全市一斉クリーンキャンペーン・なごや2022 参加者数1,759人 地域等と協働して清掃活動を実施 		

路上禁煙地区指導パトロール		将ビ	中環境事業所
取組内容 (令和5年度)	路上禁煙地区において、のぼり旗を持ちながらの指導パトロール、ポイ捨て物の回収、連絡車によるテープ広報を行います。6回実施予定		
実績 (令和4年度)	パトロール実施（栄地区）：6件 （参考）処分件数：766件		

空家対策の推進		重点	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	<p>中区空家等対策会議を開催し、空家の適切な管理を推進するため、所有者等に対し適切な管理につとめるように助言・指導します。倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態等にある「特定空家等」については、市の担当部署と連携し対応を実施します。また、管理不適切な空家の所有者に対して、利活用の意向調査を行い、相談対応などの働きかけを行います。</p>		
実績 (令和4年度)	中区空家等対策会議 3月開催		

施策 4

まちの姿
2

生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康づくりを実践することは重要な要素です。健康でいきいきとした生活を送るために、歯や口の機能を維持し、食生活や運動の実践などの生活習慣の改善に向け、区民の皆さまの意識向上と情報発信に取り組みます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
健康づくり事業の参加者数	957人	580人	1,200人

◆施策を推進する事業

地域における健康づくりの普及啓発 ・介護予防やフレイル予防教室の実施	将ビ	予算	保健予防課
取組内容 (令和5年度) <ul style="list-style-type: none"> ・地域において、保健環境委員と協働し、フレイル予防リーダー（福社会館等で必要な講座を受講した方）を講師として活用しながら、ロコモ予防教室を拡充したフレイル予防教室を開催します。 実施予定 9回（180人） ・身近な地域に出向き、健康づくりに関する講話や健康チェック、介護予防に関する教室を実施し、心身の健康づくりに関する普及啓発を行います。 実施予定 12回（245人） 			
実績 (令和4年度) <ul style="list-style-type: none"> ・ロコモティブシンドローム予防教室4学区 6回107人 ・地域における健康づくり講話と介護予防教室 12回157人 <内訳> いきいき教室（出張型）9回118人 ママロコモ予防教室（出張型）2回10組20人 ウォーキング自主グループ向けウォーキング講座1回19人 			

地域の企業等と連携した健康づくり		将ビ	予算	保健予防課
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの要素を取り入れた健康づくり 財団法人名古屋市教育スポーツ協会と協働し、安心・安全・快適なまちづくりフェスタにおけるブース出展や中保健センターでの男性限定の筋トレ教室の実施により、スポーツを通じた区民の健康づくりを支援します。 <u>フェスタへの啓発ブース出展 1回実施予定 (100人)、筋トレ教室2日コース1回開催予定 (延40人)</u> ・出張健康相談の実施 区内企業と連携し、感染防止対策に努めつつ出張健康相談を開催することで、自分にあった健康づくりを始めるきっかけとなるよう、地域における健康づくり事業を実施します。 <u>3回開催予定 (120人)</u> 			
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツと健康フェア (中止) ・地域健康相談 4回220人 			

子育て中の保護者が参加しやすい健康教室の実施		将ビ	予算	保健予防課
取組内容 (令和5年度)	<p>子育て中の保護者を対象とした健康教室に託児スタッフを配置し、受講者が講話や実習に集中して参加できる体制を整えた産後の健康づくり教室を開催し、ロコモティブシンドロームの予防及び乳がん予防について知識の普及・啓発を図ります。 <u>6回開催予定 (2日コース×3回) (60組)</u></p>			
実績 (令和4年度)	産後ロコモ教室 (子育てママの健康づくり教室) 6回48組96人			

施策5

障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します

まちの姿
2

障害者が必要とする情報を提供するとともに、区民の障害に対する理解を深め、地域で自立して安心して暮らせるよう支援します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
ホームヘルプサービスを利用して地域で生活する障害者の数	190人	269人	220人

◆施策を推進する事業

「中区障害福祉サービスガイドブック」の作成 ・ご自身で事業所を選択できるよう事業所情報を掲載したガイドブックの作成		将ビ	予算	福祉課
取組内容 (令和5年度)	「中区障害福祉サービスガイドブック」を作成し、障害福祉サービスを提供する事業所の情報を掲載することによって、生活状況や希望に合わせて自主的に事業所を選択できるよう支援します。			
実績 (令和4年度)	1,000部発行（令和5年2月） 区ウェブサイトへ掲載（令和5年3月）			

授産製品の普及・販売促進		将ビ	福祉課
取組内容 (令和5年度)	障害のある方が作られた製品(授産製品)を販売する「なかよしマーケット」を中区役所庁舎内で開催し、授産製品の普及・販売促進に努めます。		
実績 (令和4年度)	24回実施、9事業所（延べ55事業所）参加 新型コロナウイルスの感染予防対策を取りながら、一度も中止せず開催		

施策 6

高齢者が地域で安心して暮らせるよう支援します

まちの姿
2

認知症予防をはじめとした介護予防の取り組みの充実をはかるとともに、医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える地域包括ケアの推進に取り組みます。

指標	当初値 (令和元年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
認知症や要介護状態になった時、いきいき支援センターなどの相談先があるのを知っている区民の割合	40.8%	45.4%	50%

◆施策を推進する事業

地域包括ケアシステムの普及啓発 ・介護まつりinなかの開催	福祉課 保健予防課 いきいき支援センター 中区社会福祉協議会
<p>取組内容 (令和5年度)</p> <p>医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える「地域包括ケアシステム」の普及啓発を実施するとともに、将来への備えを考えていただくきっかけづくりを進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護まつりinなか2023の開催 区民に対し、高齢者の介護サービスや介護予防、在宅療養、認知症やその予防、高齢者の地域活動に関する普及啓発を目的としたイベントを開催します。 <u>11月23日（祝）開催予定 参加者目標：800名（延べ）</u> ・いきいき支援センターの周知 高齢者の困りごとの相談先であるいきいき支援センターについて、チラシやPR動画、お薬手帳シール等を活用して周知し、認知度の向上を図ります。 ・「認知症にやさしいまち大須プロジェクト」の実施（いきいき支援センター） 大須地区において、学区、商店街、行政等が協働して、はいかい高齢者おかえり支援等認知症に係る事業を実施します。 ・認知症市民講演会の開催（保健センター、いきいき支援センター） 認知症の早期発見や認知症の方への対応など、認知症の正しい知識を学ぶための講演会を実施します。 ・認知症バリアフリーの推進（いきいき支援センター） 認知症になっても、住み慣れた地域で普通に暮らし続けるため、「まちぶらオレンジマップ」の普及を進め、買い物や移動、趣味活動などの地域での様々な場面での外出や交流の障壁を減らしていく取り組みを推進します。 	

取組内容
(令和5年度)

- ・サロン活動の充実（区社会福祉協議会）
高齢者をはじめとした地域住民の閉じこもり予防や交流を目的とするふれあい・いきいきサロンの開設及び活動支援、また運営者のスキルアップや新たな参加者の拡大に向けた周知・啓発を行います。
- ・地域支えあい事業の実施（区社会福祉協議会）
支援を必要とする高齢者等のちょっとした困りごとを、地域住民の支援により解決する地域支えあい事業の周知・啓発、及び実施学区の拡大や円滑な取り組みを支援します。
- ・在宅医療と介護についての普及啓発の実施
- ・ICTを活用した健康づくり事業（保健予防課）
著名な講師による講演会を実施し外出促進や健康づくりの機会を設けるとともに、スマホアプリや当日の講演会録画の視聴方法を紹介することで、高齢者が新しい啓発媒体を利用できるきっかけづくりとします。
- ・介護予防に係る事業の実施（別掲）

実績
(令和4年度)

- ・介護まつりinなか2022の開催
（11月13日、11月17日、11月30日、12月2日に分散し各日程にテーマを設けて開催）参加者延べ373人
- ・地域包括ケアシステムPR動画の放映、お薬手帳シールの活用
- ・世界アルツハイマーデーに合わせた普及啓発事業参加者約60人
- ・はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練参加者 14人
- ・認知症市民講演会参加者 66人
- ・まちぶらオレンジマップ登録事業所 131か所
- ・サロンの開設等新規相談件数 39件
- ・サロン実践者のつどい、研修会の実施 各2回
- ・地域支えあい事業の実施学区 5学区

高齢者世帯への支援及び高齢者虐待と
孤立死の防止



福祉課
いきいき支援センター

取組内容
(令和5年度)

- ・ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の実態を把握し、高齢者福祉相談員による訪問、いきいき支援センターによる見守り支援事業の実施、民生委員による訪問など、多様な主体による見守り活動を実施します。
また、区内の病院や見守り活動を行う地域住民、関係機関の連携を深め、孤立した入院患者の退院後の支援に努めます。
 - ・民生委員や居宅介護支援事業所等の関係機関と情報共有を図り、高齢者虐待の発生予防・早期発見に努めます。また、ケース会議において対応を協議し、適切な支援に結び付け、再発防止に努めます。
 - ・地域や関係機関、新聞販売店、ライフライン事業者、住宅管理事業者等と情報共有を図るとともに、連携して対策を検討し、高齢者の孤立化や孤立死の防止に努めます。
 - ・ひとり暮らし高齢者などの救急搬送等の緊急時に、救急隊や病院が必要な情報を得られるよう、かかりつけ医や緊急連絡先などをあらかじめ記載して保管しておく「救急医療情報キット」を作成、配布します。
- ①ケース会議 随時
②虐待等連絡会議 年4回開催予定
③中区地域支援ネットワーク運営協議会 年2回開催予定
④中区地域支援ネットワーク運営協議会実務者会議 年1回開催予定
⑤救急医療情報キット 配布目標：2,000個

実績
(令和4年度)

- ・高齢者福祉相談員による訪問活動 4,576回
- ・見守り支援員による訪問活動 301回
- ・ケース会議 随時開催
- ・虐待連絡会議 4回開催
- ・中区地域支援ネットワーク運営協議会 2回開催
- ・中区地域支援ネットワーク運営協議会実務者会議 1回開催

認知症サポーターの養成講座の開催



いきいき支援センター
福祉課

取組内容
(令和5年度)

認知症に対する正しい知識を持ち、地域で認知症の方やその家族に対してできる範囲で手助けする認知症サポーターの養成講座をオンラインも活用しながら開催、及び既受講者へのフォローアップを実施します。
認知症サポーター養成講座 600人受講

実績
(令和4年度)

認知症サポーター養成講座 893人受講
認知症サポーターフォローアップ講座 1月15日開催

サロン等での介護予防についての支援 ・高齢者サロン等で保健センターの専門職員が 出張指導を実施		将ビ	保健予防課
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響で低下した高齢者の体力や孤立感の改善に向けて、地域役員等と連携し、サロン等へ専門職を派遣する地域サロン等活動支援事業をコロナ以前と同様に積極的に開催し、高齢者の体力回復や社会参加を促進します。 <p>45か所 90回開催予定 (対象：シニアお出かけ情報マップ掲載の高齢者サロン・認知症カフェ40か所や老人クラブ・給食会等のうち希望するところ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者サロン等の主催者を対象に、健康管理や感染予防等の講話を行うことにより、主催者が安心・安全にサロン運営ができるよう支援します。 <p>1回開催予定(20人)</p>		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> 地域サロン支援事業34か所、73回 サロン実践者のつどい2回(54人) 		

シニアお出かけ情報マップによる情報の発信		将ビ	保健予防課
取組内容 (令和5年度)	<p>令和4年3月作成した既存のマップの情報を令和5年3月に更新し、市民へ配布し情報発信します。併せて、市ウェブサイトからもマップをダウンロードでき、最新の情報を手軽に入手し活用されるよう周知します。</p> <p>配布目標：600部</p>		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> 400部増刷(令和4年3月600部印刷、11月400部増刷) 配布832部(地区役員、医師会、歯科医師会、薬剤師会、関係機関などを通して市民へ配布) 		

なごやかクラブなかの活動への支援		重点	福祉課
取組内容 (令和5年度)	<p>なごやかクラブなか(老人クラブ)の活動を支援するとともに、魅力や活動を広く周知し、加入を呼びかけます。</p>		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> 広報なごや12月号区版への掲載 シニアお出かけマップへの掲載 65歳到達向けの地域包括ケア普及啓発チラシへの掲載 行政情報モニターへの掲載 広報チラシを各種イベントで配布 広報誌「なかよし便り」を創刊し、各学区へ配布 		

施策7

安心して子どもを産み育てられる環境をつくりま

まちの姿
2

安心して子どもを産み育てることができるよう、子育て相談体制の充実をはかるとともに、地域全体で子育てを支援していくさらなる取組みを行っていきます。また、虐待の早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもへの支援に関係機関と連携しながら、子どもを虐待から守る取組みをすすめます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
子育てに関する相談窓口（子育て世代包括支援センター）を知っている区民の割合	70.9%	90.0%	80%
保育所等利用待機児童数	0人	0人	0人

◆施策を推進する事業

子育てマップによる相談・支援窓口等の周知		将ビ	予算	民生子ども課
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none">・子育て家庭を支援するため、親子で気軽に参加できる遊び場や保育施設、子育て相談窓口等、子育てに役立つ情報をひとつにまとめた子育てマップを作成します。・子育て支援ネットワーク「なかっこ★ねっと」のホームページにおいても、子育てマップの内容に加え、イベント情報等を発信していきます。・各種支援へつながりやすくするため、子育てに関する相談先をわかりやすく表記した吸着シート等を作成します。			
実績 (令和4年度)	<p>区内の保育施設や子育て関係機関等をはじめ、なかっこ広場、子育てサロン、子育て支援講座等、地域の親子が集う機会を捉えて、子育て支援情報を周知</p> <ul style="list-style-type: none">・子育てマップ 4,000枚配布・「なかっこ★ねっと」ホームページに市の子育て支援事業及び小児医療情報、子ども食堂情報を追加・吸着シート・マグネットシート 1,000枚配布・マグネットシート（英語版・タガログ語版） 各600枚作成・子ども医療証カバー 800枚配布			

なかつこ広場・子育て支援講座の開催		将ビ	予算	民生子ども課
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> 主任児童委員や子育て関係機関で構成する子育て支援ネットワーク「なかつこ★ねっと」とともに、地域で親子が気軽に参加できる遊びの場や子育て交流の場を提供します。 <u>なかつこ広場 5回開催予定 (150組)</u> 子育て中の保護者や子育て支援者を対象とした、子育て支援講座等を開催します。 <u>子育て中の保護者向け講座 2回開催予定 (50人)</u> <u>子育て支援者向け講座 2回開催予定 (50人)</u> 子育て中の保護者の交流の場である子育てサロンをより充実させるため、イベント等を開催します。 			
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> なかつこ広場5回開催 (6月、7月、10月、12月、2月) 223組 子育て中の保護者向け講座 2回開催 (8月、2月) 50人 子育て支援者向け講座 3回開催 (9月、2月、3月) 111人 子育てサロンへの講師派遣 1回派遣 (9月) 			

赤ちゃん訪問事業の実施		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和5年度)	主任児童委員等が生後4か月から7か月の第一子のいる家庭を訪問し、子育てサロンをはじめ地域の子育て支援情報等を提供します。		
実績 (令和4年度)	赤ちゃん訪問件数 468件		

パクパク教室の開催 (乳幼児期における食育の推進)		予算	保健予防課
取組内容 (令和5年度)	離乳期に、離乳食指導、歯科指導、個別相談を行い、離乳食に関する不安の軽減と幼児食へのスムーズな移行を支援します。また、保護者が安心して教室に参加できるように、託児スタッフに加え外国人対応のため通訳者を配置します。 <u>6回開催予定 (1日コース×6回) (48組)</u>		
実績 (令和4年度)	パクパク教室 (10か月～1歳の離乳食教室) 6回 (2日コース×6回) 延べ52組		

外国人への子育て支援事業
(外国人向け子育て教室の充実)



保健予防課
民生子ども課

取組内容
(令和5年度)

- ・多文化共生型の子育て教室
海外との交流が再び活性化する中、慣れない環境で子育てする外国人の増加が見込まれます。多文化交流を図りながら外国人保護者が安心して子育てができるよう、通訳を配置した子育て教室を開催します。
目標：6回（72組）
- ・出張による育児・健康相談
外国人が集う施設へ、必要に応じて通訳者同行で出向き、育児・健康維持促進に必要な情報提供や相談等ができる機会を提供します。
(1回開催予定)
- ・外国人保護者への新生児乳児訪問の際に、通訳者が同行します。目標：通訳者の同行数 20人
- ・外国人保護者の子育て不安解消のため「外国人のための子育てチャート」を配布します。

実績
(令和4年度)

- ・多文化共生型子育て教室（にじいろサロン） 6回、延べ116人参加
- ・出張による育児・健康相談 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催せず
- ・通訳者の同行数 21人
- ・「子育てチャート」を母子手帳発行する外国人妊婦全員に配布実施

外国人子育て家庭に係る総合支援体制づくり



民生子ども課
保健予防課

取組内容
(令和5年度)

- ・子育て支援相談体制強化
言語や制度、文化等の違いにより、子育て支援や生活支援施策等の案内及び支援が届きづらい外国人家庭に対して、外国人支援を専門とするスタッフによる母語でのわかりやすい情報提供や同行支援等を行います。
- ・要支援家庭サポート強化
子育てや生活面での困難を抱える外国人住民が増加する中、民間の外国人支援団体と連携し、複雑な手続きのフォローや家庭での子育て支援について、母語による案内も含め、寄り添いながら適切な支援につなげます。

実績
(令和4年度)

—

取組内容
(令和5年度)

- ・主任児童委員や保育施設、学校、児童相談所等の関係機関と連携し、適切な支援のための協議や情報交換等を行い、児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応に努めます。
なごやこどもサポート中区代表者会議 1回開催予定
実務者会議 月1回、サポートチーム会議 随時
- ・児童虐待の予防、再発防止を図るため、家庭の状況に応じた子育て支援サービスの紹介や生活支援施策の案内等を行います。また、DV対応（女性福祉相談）との連携を強化して対応します。
- ・居住実態を把握できない児童の所在確認及び安全確認に努めます。
- ・出産後の養育について出産前から支援を行うことが必要な妊婦に対して、家庭訪問など継続的な支援を実施します。また、医療機関や薬局等を通じて必要な方に情報が届くようリーフレット等の配布と情報提供の協力を依頼し、区内の医療機関（産科・小児科）及び愛知県薬剤師会と連携し、児童虐待の発生を未然に防止します。（配布資料：予期せぬ妊娠の相談窓口「なごや妊娠SOS」、「子育て総合相談窓口」、「なかっこ子育てマップ」等）
- ・妊娠を誰にも相談できず困っている方に、相談先に関する情報が届くよう、薬局や地下街・商業施設・ホテル等の協力のもと、「妊娠SOS」のステッカー等を掲示し啓発を進めます。
- ・妊娠期からの切れ目のない支援に向けて、課題共有と連携を図るため、区内を中心とする産婦人科等の医療機関等との研修会・連絡会を実施します。周産期医療看護連絡会 1回開催予定
- ・児童虐待防止推進月間（5月、11月）を中心に、児童虐待防止の啓発活動（オレンジリボンキャンペーン）や講座、また地域で虐待防止に関わる人材のスキルアップを図る研修会を実施し、子どもを虐待から守るまちづくりを進めます。
街頭での啓発活動 2回実施予定
主任児童委員等向け虐待予防研修会 1回開催予定

実績
(令和4年度)

- ・なごやこどもサポート中区代表者会議（1回）
- ・中区実務者会議（月1回）
- ・サポートチーム会議（9回）
- ・医療機関や薬局等への資料配布と育児支援を必要とする家庭についての情報提供の協力を依頼
配布・協力依頼先：252か所
内訳：区内の産科・小児科医療機関(52)、中区薬剤師会(80)
中区歯科医師会(120)
配布資料：「なごや妊娠SOS」、「子育て総合相談窓口」、「なかっこ子育てマップ2022年度」
- ・「妊娠SOS」の啓発協力依頼
薬局50か所の妊娠検査薬売り場に「妊娠SOS」カードを配架、商業施設1か所に「妊娠SOS」ステッカーを掲示
- ・区内を中心とする産婦人科等の医療機関との連携推進のための周産期医療看護連絡会 1回開催
- ・街頭での啓発活動 5月、11月に実施
主任児童委員等向け虐待予防研修会 1回開催

施策 8

子どもが健やかに育つよう支援します

まちの姿
2

子どもが健康で育つことができるよう地域全体で見守る活動を支援するとともに、子ども同士や地域の人とのふれあいやスポーツ等を通してさまざまな体験をすることにより、豊かな人間性や社会性を身につけられるよう支援します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
青少年健全育成活動への参加者数	1,903人	1,859人	2,000人

◆施策を推進する事業

少年スポーツ大会の開催		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	子ども同士や地域の人とのふれあいを通して、豊かな人間性や社会性を身につけられるように支援します。		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> 少年グラウンド・ゴルフ大会 5月実施 参加者数61人 少年剣道大会 6月実施 参加者数100人 少年ソフトテニス交歓大会 9月実施 参加者数77人 		
見守りプロジェクトの実施 (子どもを守るPTAパトロールへの協力)		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	警察など関係機関、地域団体と連携し、子どもの見守りプロジェクトに取り組みます。また、市教育委員会、市立小中学校PTA協議会及び学区のPTAが中心となって行う夏・冬・春のパトロール（通学路などの危険・有害な環境の総点検活動）に協力します。 <u>重点校3校への協力</u>		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> 夏のパトロール：38人 冬のパトロール：21人 春のパトロール：30人 		
中学生、高校生世代の学習支援事業の実施		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和5年度)	生活保護世帯、生活困窮世帯及びひとり親家庭の中学生に対する学習支援事業を区内3か所（中生涯学習センター、前津児童館、中消防署）で実施します。また、中学生の学習支援事業に参加した児童を対象に高等学校等進学後のアフターフォローとして学習の場の提供と相談支援等を行います。		
実績 (令和4年度)	参加者数：中学生21人、高校生15人		

成人の日記念式		重点	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	「はたち」を迎える青年が健やかに成長したことを祝い、前途を励ます記念式を開催します。成人の日記念式は、公募及び各学区からの推薦による実行委員会の企画・運営により実施します。		
実績 (令和4年度)	出席者 259人		

青少年健全育成運動		重点	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成作文の募集 青少年の体験活動や自主的な活動をすすめるため、将来のこと、身近な人への伝えたい思いや地域とのつながりなどをテーマに、区内の小中学生から作文を募集します。(7月～9月) ・青少年育成区民大会 青少年のための文化、芸術や地域についての学習の機会として開催します。また、青少年健全育成優秀作文の表彰を実施します。あわせて、「明るい選挙」・「赤い羽根」の優秀作品(ポスター・書道)を表彰、展示します。 <u>(12月2日(土)実施予定)</u> ・青少年をまもる運動 青少年の非行や問題行動を未然に防ぐ、地域のよりよい環境づくりについて、市民に対する理解と協力を目的とする啓発活動を夏季(7月1日～8月31日)、冬季(12月11日～1月10日)の期間に実施します。 目標：青少年育成区民大会の参加者数 200人 		
実績 (令和4年度)	青少年育成区民大会の参加者数 131人		

子ども食堂の開設及び運営の支援		重点	中区社会福祉協議会
取組内容 (令和5年度)	子どもの孤食を防止し、子どもが安心して食事ができる機会を提供する子ども食堂を開設する団体に対して、活動助成や運営にかかる相談支援等を行います。また、前津児童館の管理運営を行う名古屋おやこセンターと共催し、夏休み・冬休み期間に、子ども食堂を中区在宅サービスセンターにて実施します。		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・「こども食堂・なか」の開催 夏休み期間中12回実施 (7/20、25、27、8/1、3、8、10、17、22、24、29、31) 参加者数：子ども 延べ240名、保護者 延べ127名 ・区内子ども食堂数 11件(令和4年度新規開設3件) ※区社協把握分 ・区内子ども食堂への相談支援件数 50件 		

施策 9

誰もが意欲を持って働けるよう、 就労支援をすすめます

生活保護受給者に対して就労支援をすすめ、自立の促進をはかります。またホームレス等が自立した生活に移行できるよう、生活相談や健康相談などの支援を行います。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率	40.4%	52.6%	50.0%

◆施策を推進する事業

就労支援に関する自立支援プログラム推進事業 ・区役所に設置された就労支援コーナーを活用した支援の実施		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和5年度)	生活保護受給者等生活困窮者の早期の就労と自立のため、公共職業安定所との連携により区役所内に設置されている就労支援コーナーを活用し、きめ細かい就労支援を行います。 目標：求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率 50.0%		
実績 (令和4年度)	求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率 52.6%		

ホームレス等の自立支援		将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和5年度)	ホームレス等が自立した生活に移行できるように関係公所と連携し、生活や健康に関する相談のための巡回訪問を実施することにより福祉施策の利用を支援します。		
実績 (令和4年度)	窓口相談件数 1,412件 巡回相談件数 1,069件		

施策10

まちの姿
2

生涯にわたる学びやスポーツを通じた 生きがいを支援します

区民の皆さまがスポーツや芸術などを楽しむことができるよう、スポーツ大会や文化関連事業などを開催します。また生涯を通して学んだ知識や成果を活かせるよう、学習の機会や情報の提供につとめます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
スポーツ・文化行事への参加者・来場者数	4,583人	2,495人	4,600人

◆施策を推進する事業

スポーツ大会の開催	将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	区民の皆さまが気軽に参加できる、各種スポーツ大会を開催し、スポーツを通じた生きがいを支援します。 <ul style="list-style-type: none"> ・女性レクバレー春季大会：4月13日・19日開催 ・なごやかウォーク：4月30日開催 ・グラウンド・ゴルフ大会：5月14日開催予定 ・ソフトテニス大会：6月17日開催予定 ・職域剣道大会：6月18日開催予定 ・OB野球区長杯争奪戦：秋季開催予定 ・ソフトボール大会：秋季開催予定 ・女性レクバレー秋季大会：11月8日・16日開催予定 ・バドミントン大会：11月18日開催予定 ・ふれあいハイキング：11月開催予定 ・グラウンド・ゴルフ協会大会：12月3日開催予定 ・OB野球会長杯：令和6年2月～3月開催予定 ・卓球大会：令和6年3月9日開催予定 	
実績 (令和4年度)	各種スポーツ大会の参加者 1,097人	

文化関連展覧会等の開催		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・区民美術展の開催 区民の皆さまの創作発表の場として、市民ギャラリー栄で区民美術展を開催します。 <u>(10月20日(金)～22日(日)開催予定)</u> ・文化関連事業の支援 地域文化振興のために区内各種団体と連携し展覧会を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・私たちの作品展：4月11日(火)～13日(木)開催 ・春のいけばな展：4月15日(土)～16日(日)開催 ・秋のいけばな展：10月17日(火)～18日(水)開催予定 <p>目標：文化関連展覧会等の出展者及び来場者数 <u>2,450人</u></p>		
実績 (令和4年度)	文化関連展覧会等の出展者及び来場者数 1,398人		

コロナ共存時代における都市型ウォーキングの推進		予算	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	都心部における新たな形の健康づくりと魅力の発信を目的として、久屋大通公園などを活用し、専門のガイドの指導のもと、運動強度を調整しながら心拍数や体表面温度を管理して歩くことで最大の効果を引き出す「クアオルト®健康ウォーキング」を実施します。		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングの実施 2月実施 参加者117人 ・講演会 2月実施 参加者44人 		

若者の芸術活動発信の場づくり事業		予算	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	区内デザイン系学校、中部デザイン協会、国際デザインセンター及び文化振興事業団と連携し、各団体がデザインの取り組みを通じ、つながりを深めるとともに、デザインの重要性を理解し、大切に作る風土づくりをすすめることを目的とした「ナカクデザインプロジェクト2024」の実施に向けて、作品募集を行います。 <u>令和6年4月開催予定</u>		
実績 (令和4年度)	4月開催 来場者数248人		

生涯スポーツの普及に向けた啓発事業		予算	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	生涯スポーツの普及に向けた区全体の底上げ、意識向上のため、誰もが気軽に参加できて、安心・安全に楽しめるスポーツイベントを実施します。 目標：スポーツイベントの参加者数 <u>100人</u>		
実績 (令和4年度)	レクインディアカ講習会9月実施 参加者数27人		

施策11

人権が尊重され差別や偏見がない 社会をつくりま

一人ひとりの人権が尊重され、平和で豊かな地域社会を実現できるよう、人権尊重の理念や重要性についての認識を深め、人権啓発を推進します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
人権関連事業の参加者数	280人	489人	450人

◆施策を推進する事業

人権尊重のまちづくり事業 ・人権に対する理解を目的とする啓発事業を実施		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	人権尊重の理念を普及し、区民の人権に対する理解を深めることを目的とする啓発事業を実施します。		
実績 (令和4年度)	中区安心・安全・快適なまちづくりフェスタにおいて、パラリンピック正式種目の「ボッチャ」を体験するブースを出展		
男女平等参画推進事業 ・家庭・地域における男女平等参画を進めることを目的とする啓発事業を実施		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	男女がともにその能力と個性を発揮できる男女共同参画社会を目指すため、区独自の事業を実施することにより、地域において効果的に男女平等参画を推進します。		
実績 (令和4年度)	家族みんなで家事について考える「中区☆家事力テスト」、父と子で行う料理教室「パパッと料理教室～ネパール料理に挑戦！」の2事業を実施		
多文化共生関連事業 ・多文化共生を推進するための講演会などの実施		将ビ	予算 地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	施策12に同じ		
実績 (令和4年度)	施策12に同じ		

施策12 多文化共生をすすめます



区民の約1割が外国人である中区において、すべての区民が互いの文化や考え方を認め合い、同じ中区民として安心・安全に暮らせる多文化共生のまちづくりをすすめます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
多文化共生推進関連事業の参加者数	250人	287人	350人

◆施策を推進する事業

多文化共生関連事業 ・多文化共生を推進するための 講演会などの実施	将ビ 予算 拡充	地域力推進室
取組内容 (令和5年度) <ul style="list-style-type: none"> ・外国人が困ったときにすぐ頼れる中区役所を目指して、区役所内に外国人総合案内（コンシェルジュ）を設置し、外国人住民への窓口案内、通訳体制を強化するとともに、多言語での情報発信を行います。 ・多文化共生推進講演会を開催します。 ・中区多文化共生推進交流ワークショップを開催します。 ・安心・安全・快適なまちづくりフェスタに多文化共生推進ブースを出展します。 ・中区の多文化共生に必要な取組みを整理した「中区多文化共生に係る推進指針2026」を踏まえ、区横断的な施策推進を図ります。 ・外国人のライフステージ支援に向けた取組みを進めます。 目標：多文化共生推進に関する事業への参加者数 350人		
実績 (令和4年度) <ul style="list-style-type: none"> ・中区多文化共生に係る推進指針2026の策定 ・多文化共生推進に関する事業への参加者 287人 		

多様な外国人向け広報

・パンフレットや区ウェブサイトなどの多言語化による情報提供



地域力推進室
市民課

取組内容 (令和5年度)

- ・中区に関する防災情報やごみの出し方などの外国人区民の生活に必要な情報、中区の歴史・文化や見どころ等を紹介する多言語パンフレット（英語・中国語・フィリピン語・ハンガール・ベトナム語・ネパール語・やさしい日本語）を配布します。
- ・転入時に中区での生活に役立つ情報一覧を多言語で配布します。
- ・多言語情報コーナーにて、中区の生活情報やイベントなど外国人に対する情報提供をすすめます。
- ・外国人区民に向けた情報発信として、やさしい日本語によるTwitterや母語（中国語・フィリピン語・ベトナム語・ネパール語）によるFacebookページを運用します。

目標：多文化共生推進に関する事業への参加者数 目標350人
(再掲)

- ・「外国人向け入学案内」(8言語対応)を小学校・中学校の就学対象児童を有する外国人世帯が住所異動などで来庁されたときに配布します。また、庁舎内に掲示するとともに、区ウェブサイトでお知らせします。
- ・「窓口混雑予想情報と引越しするときの手続き」を簡潔にまとめたものを6言語に翻訳し、庁舎内に掲示するとともに、区ウェブサイトでお知らせします。

実績 (令和4年度)

- ・多文化共生推進に関する事業への参加者 287人
- ・「名古屋転入ウェルカムキット」を8言語で実施
- ・「窓口混雑予想情報と引越しするときの手続き」を6言語で実施

施策13

歴史・文化に根ざした魅力向上をはかるとともに、市民による魅力発信を促進します

中区は歴史や文化の魅力があふれるまちであり、さまざまな見どころが点在しています。区民の皆さま一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられるような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業の参加者数	194人	215人	200人

◆施策を推進する事業

中区のまちの記憶を呼び起こす事業		新規	予算	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	区民の約半数を占める40歳以下の若い世代や中区に仕事や学業で通われている方々にも、中区のまちを誇りに思ってもらえるよう、過去から現在にいたる中区のまちの記憶を呼び起こし、まちの魅力を発見できるようなイベントやSNS等による情報発信を実施します。			
実績 (令和4年度)	—			

中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業		将ビ	予算	拡充	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・中区の成り立ち・歴史・文化に関する講演会、歩こう会を実施します。また、おからねこの伝承なども紹介します。 目標：講演会等の参加者数 200人 ・中区史跡散策路、中区今昔まちめぐり、歴史の十字路まちしるべ等のまちあるきマップや、中区の歴史紙芝居動画等のツールを通して、歴史・文化資産を紹介します。 				
実績 (令和4年度)	講演会等の参加者数 135人				

なごやかウォークによる魅力発信		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	区民の皆さま一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられるような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。		
実績 (令和4年度)	初夏の都心をめぐるコース 5月実施 参加者数80人		

施策14 市民サービスの向上をすすめます



区民の皆さまにとって便利で快適な区役所をめざし、職員の接遇・ホスピタリティの向上や業務改善などに取り組み、サービスの向上につとめます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
区役所窓口における対応に満足している区民の割合	98.2%	97.6%	100%

◆施策を推進する事業

さわやか市民サービス運動 ・区役所における接遇改善に取り組むとともに お客様アンケートを実施		将ビ	予算	総務課
取組内容 (令和5年度)	各課室等が職員全員で区民の目線に立ってサービス向上について検討し、接遇・CS（お客様満足度）向上宣言として実践するなど、さらなる接遇の改善に取り組みます。外部講師を招いて接遇やクレーム対応に関する研修を実施し、各職場における応対力のレベルアップを目指し、市民サービスの向上につなげます。また、来庁者の「生の声」を今後の接遇改善に活用するため、お客様アンケートを実施します。 目標：窓口アンケートのお客様満足度で、「満足」及び「とても満足」の割合 100%			
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> 接遇研修（クレーム対応研修）参加者 27人 お客様アンケートにおける「満足」「とても満足」の割合 97.6% 			

多言語通訳者の配置		将ビ	予算	企画経理室
取組内容 (令和5年度)	<p>中区は外国人人口が多く、特に人口の多い中国とフィリピンの方の窓口対応のため、2言語の通訳者を保険年金課及び民生子ども課を中心に、曜日を定めて配置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 中国語：毎週水曜日（2階保険年金課窓口） フィリピン語：毎週火曜日午後（4階民生子ども課窓口） 			
実績 (令和4年度)	通訳451件、翻訳18件			

すみやか業務改善運動		将ビ	総務課
取組内容 (令和5年度)	<p>「身近なことから業務の改善・レベルアップを図る」、「職場全体に改善意識を広め、意欲ある職員が声を上げることができる職場風土づくりに取り組む」、「業務改善を通じた人材育成」という視点から、各職場での自主的な運動により、業務改善に取り組みます。また他組織の先進的事例や過去の良い事例を水平展開し、「改善マインドや手法を共有する」ことを図ります。</p> <p>目標：業務改善の実施 各課1件</p>		
実績 (令和4年度)	<p>「日常の職場の問題点に気づき」「職場で問題点を提案できる」ことを目標とした全ての職員が参加する業務改善研修を全ての所属で実施</p>		

混雑情報の配信		重点	市民課 保険年金課
取組内容 (令和5年度)	<p>窓口の混雑緩和と待ち時間の有効活用のため混雑情報の配信を行い、市民サービスの向上をはかります。</p>		
実績 (令和4年度)	<p>混雑情報の配信を実施</p>		

施策15

市民への情報発信・情報公開を すすめます



区政への関心を高め、区民の皆さまの声をより区政運営へ反映していくため、区政に関する情報をわかりやすくかつ効果的に伝わるよう、幅広い情報発信に取り組みます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
区の情報提供に不満を感じる区民の割合	14.9%	13.5%	10%

◆施策を推進する事業

区の情報発信・魅力発信		重点	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	区役所組織や関連機関などが運営するSNS、ウェブサイト、広報紙などの各種広報媒体、中区広報大使をはじめとする広報ツールなどを相互に活用しながら、目的やターゲットなどに合わせた情報発信・魅力発信をすすめます。		
実績 (令和4年度)	区公式SNSフォロワー数 Twitter 482人、Facebook 111人、多言語facebook 107人		

中区広報大使の委嘱・活用		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	中区広報大使に委嘱したご当地アイドル「OS☆U」とともに、さまざまな機会や場を利用して中区の魅力や区政のPRをすすめます。 広報大使を活用した広報活動13回実施予定		
実績 (令和4年度)	広報大使を活用した広報活動 10回		

広報なごや紙面、ウェブサイト、パンフレット等の充実		将ビ	企画経理室
取組内容 (令和5年度)	広報なごや、区ウェブサイトなどを活用し、積極的な広報に努めます。また、広報なごや中区版では若者のデザインをトップページに採用し、若者をはじめとした区民の区政への興味・関心を高めます。 目標：区ウェブサイトアクセス数 50万件		
実績 (令和4年度)	区ウェブサイトアクセス数 464,170件		

多様な外国人向け広報（再掲） ・パンフレットや区ウェブサイトなどの多言語化による情報提供		将ビ	予算	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	施策12に同じ			
実績 (令和4年度)	施策12に同じ			

施策16

地域主体のまちづくりをすすめます



地域団体による自主的な活動への支援を行うなど、住民が主体のまちづくりの推進をはかります。また区民会議を開催するなど、地域特性やニーズ把握に努め、まちづくりや魅力づくりを進めます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
地域活動やボランティア活動に参加したいと考える人の割合	68.5%	66.0%	75%

◆施策を推進する事業

地域コミュニティの交流事業 ・地域団体による情報共有や意見交換等を目的とする交流会の開催		将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> 各種団体による意見交換会の開催 地域で活動する各種団体等による意見交換会を開催・参画します。 <u>3回開催予定</u> コミュニティ交流会の開催 地域におけるさまざまな課題や取組みについての情報共有・意見交換の場としてコミュニティ交流会を開催します。 コミュニティセンターの運営支援 地域住民の連帯感を高め、コミュニティ活動推進の場となるコミュニティセンターの運営を支援するとともに、令和6年度に新たに設置される平和コミュニティセンターが地域住民に使いやすい施設となるように、開館に向けた準備を進めます。 		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> 各種団体による意見交換会 3回開催 コミュニティ交流会 12月開催 		

地域の絆づくり支援事業 ・地域団体等が行う、地域のつながりや絆を深める取組みに対する支援		将ビ	予算	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	<p>地域団体等が行う、人と人とのつながりや絆を深めるための活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業の実施にあたって、事業費の一部を助成します。 区ウェブサイトやSNS等を活用して、各地域の実施事業について広報支援を行うことで地域のつながりの事例を広く周知します。 			
実績 (令和4年度)	助成団体数 15団体			

町内会・自治会加入促進の取組み		重点	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会・自治会への側面支援 町内会・自治会加入申込書を転入者向け冊子「ようこそ名古屋へ」とともに配布します。「広報なごや」に町内会加入促進の記事を掲載し、加入促進を図ります。また、専用ポスト（区役所2階ロビーに設置）に加入申込書を投函された方について、町内会・自治会への取次ぎを行います。 ・新築マンション等に関する地域への情報提供等 マンション等の新築について該当町内会・自治会に情報提供するとともに、不動産関係事業者に対する協力依頼など、町内会・自治会加入への取組みを支援します。 ・縮小・中止をしていた地域行事の再開や地域活動の推進に向けて、地域の意見を聞き、一体となって取り組めるよう支援を行います。 		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会・自治会加入促進の啓発を実施 ・町内会・自治会の加入等の個別相談対応、町内会・自治会の実情について地域住民へのヒアリングを実施 		

地域住民、地域事業者、まちづくり団体等との協働		重点	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会の運営 市民・事業者及び関係機関の協働による中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会を運営し、地域住民、地域事業者、まちづくり団体等と協働して、安心・安全で快適なまちの実現に向けた「安心・安全・快適なまちづくりフェスタ」等の取組みを実施します。 		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全・快適なまちづくりフェスタ2022開催 		

区民アンケート調査の実施		予算	企画経理室
取組内容 (令和5年度)	<p>無作為抽出した区民を対象に、「区将来ビジョン」や「区政運営」に関するアンケート調査を実施し、その結果を踏まえ、今後の区政運営に区民意見を反映していきます。</p> <p>アンケート調査 2,000人予定</p>		
実績 (令和4年度)	<p>対象：2,000人（区内在住18歳以上の男女、外国人含む）</p> <p>回答数：635人（回収率31.8%）</p>		

区政運営方針の作成		予算	企画経理室
取組内容 (令和5年度)	中区将来ビジョン2023に掲げた指標について、毎年度策定する区政運営方針で進行管理を行い、区ウェブサイトで公表します。また、概要版を作成し中区の取組みを広く区民に周知します。		
実績 (令和4年度)	概要版2,000部作成		

ICTを活用した地域活動支援事業		予算	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	ICT活用についての地域ニーズの把握に努め、各学区内の会合等のリモート開催や情報共有等ICTを活用した地域活動の支援に取り組みます。		
実績 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末を各学区へ貸与 ・地域活動へのICT活用についての講習会を実施 		

◆中区内で実施する各局の主な事業

災害時電源協力車制度の推進	防災危機管理局
取組内容 (令和5年度)	<p>大規模災害時における避難所等の停電に対応するため、市民・事業者が保有する外部給電可能な車両を電力供給に活用する制度を推進します。</p> <p>また、効果的に登録者を確保するため、環境局が実施する「ゼロエミッション車の購入補助」の補助対象要件の一つに本制度への登録を位置付けるとともに、連携を図りながら広報啓発を実施します。</p> <p>【対象車両】 外部給電が可能なゼロエミッション車</p> <ul style="list-style-type: none">・電気自動車・プラグインハイブリッド自動車・燃料電池自動車 <p>【登録者の主な活動内容】 発災時：大規模停電が発生した際の指定避難所等における電力給電の協力 平常時：給電方法の確認や連絡体制を強化するための訓練やイベント等への協力</p>

平和コミュニティセンターの建設	スポーツ市民局
取組内容 (令和5年度)	<p>令和4年度に設計を行った平和コミュニティセンターについて建設工事を行います。</p> <p>【スケジュール（予定）】 5月下旬～令和6年3月 建設工事 令和6年5月 引き渡し、開館（予定）</p> <p>(イメージ図)</p> 

取組内容
(令和5年度)

身近な人が亡くなられた後の区役所での手続きについては、亡くなられた方によって必要な手続きが異なり、遺族の大きな負担となっていることから、効率的に必要な手続きを行えるよう案内する「おくやみコーナー」を実施します。

【手続き案内】

亡くなった方等の情報を聞き取ったうえ、必要な手続きや窓口等をまとめて案内

【申請書等一括作成】

各申請等で共通事項となる住所、氏名、生年月日等を一括で申請書等に印刷

【パンフレット等の作成】

手続きについてまとめたパンフレットや案内チラシを作成し、死亡届提出の際に配布するとともに、ウェブサイトに掲載

【実施時期】

7月

取組内容
(令和5年度)

【民間事業者と連携したイベント】

民間事業者のアイデアやノウハウを活用し、年間を通じて、新しい生活様式にも対応しながら、名古屋城の本質的な魅力を活かした多彩なイベントを開催します。

3月21日～5月7日 名古屋城春まつり（令和4年度分）

8月上旬～中旬（予定） 名古屋城夏まつり

10月～11月（予定） 名古屋城秋まつり

1月（予定） 名古屋城冬まつり

3月下旬～5月上旬（予定） 名古屋城春まつり（令和5年度分）

【本丸御殿や庭園を活用した夜間イベント】

開園時間を延長した夜間の本丸御殿や庭園において、光の演出、文化芸術等を活かしたイベントを開催します。

10月～12月のうち2週間程度（予定）

【名古屋城子どもプロジェクト】

子どもを対象とした理解促進ツール（マップ、学習シート）の制作などを実施します。（時期は未定）

【大河ドラマを契機とした魅力づくり】

城内であった史実や培われた文化を忠実に再現した歴史体感プログラムの実施や、子どもや家族連れ等の若い世代を主なターゲットにした謎解きゲーム、木の文化の魅力を伝えるとともに、名古屋城の歴史・文化の発信を行うワークショップ等を開催します。

草木類収集実証実験	環境局
<p>取組内容 (令和5年度)</p>	<p>草木類（せん定枝、刈草、落葉）の資源化を推進するため、効率的な収集手法を検討するための実証実験を行います。</p> <p>【実施品目】せん定枝、刈草、落葉</p> <p>【実施地域】市内全域</p> <p>【収集日】10月1日（日）</p> <p>【収集方法】事前申込制による各戸収集</p> <p>【排出方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せん定枝：ひもで結束して排出 ・刈草、落葉類：資源用指定袋に詰めて排出 <p>【各種広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報なごや ・環境デーなごやでのPR など

新堀川における地下水の利用	環境局
<p>取組内容 (令和5年度)</p>	<p>新堀川においては、水環境改善が課題となっており、緑政土木局、上下水道局、環境局の3局で連携して対策を進めています。環境局では、水の環復活に向けて地下水を利用したまちづくりを進めており、新堀川の悪臭の原因のひとつである川底の酸素不足を改善するため、沿川において、地下水を放流する井戸や、合わせて設ける親水空間の整備工事を行います。（令和5年度内完成予定）</p> <p>【実施箇所】中区千代田一丁目</p> 

栄地区まちづくりプロジェクトの推進	住宅都市局
<p>取組内容 (令和5年度)</p>	<p>栄地区においては、平成25年に策定した「栄地区グランドビジョン」に基づき、久屋大通の再生を進めており、北エリア・テレビ塔エリアにおいて「Hisaya-odori Park（ヒサヤオドオリパーク）」を開業するなど、賑わいの創出に取り組んでいるところです。</p> <p>南エリアについては、令和2年3月に久屋大通再生有識者懇談会より受けた提言を踏まえながら、事業化に向けた検討調査を実施します。</p> <p>また、北エリア・テレビ塔エリア及びオアシス21については、適切な管理運営を行い、各施設の連携による賑わいの相乗効果等を発揮しながら、栄地区の更なる魅力向上に努めていきます。</p> <p>【実施内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 久屋大通の再生 (2) オアシス21の管理運営等

金山駅周辺まちづくりの推進	住宅都市局
<p>取組内容 (令和5年度)</p>	<p>金山駅周辺においては、中部圏域2位の交通結節点であるポテンシャルを最大限に活用し、にぎわいや文化芸術とともに界隈性を備えた、名古屋駅や栄とは異なる金山らしいまちづくりの展開を図ります。</p> <p>金山駅北地区においては、アスナル金山の再整備や市民会館の改築と併せ、駅前に都市機能の集積を図るとともに、駅と新たな劇場を繋ぐ見通しの確保やシンボル軸の配置などにより、ウォーカブルなまちの形成を目指します。</p> <p>また、金山総合駅連絡通路橋は、多くの来訪者が訪れるアジア・アジアパラ競技大会を見据え、リニューアルを行うことで地区の南北を結ぶ役割としての機能向上を図ります。</p> <p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 金山駅北地区の開発事業化検討 <ul style="list-style-type: none"> ・官民連携手法の導入に向けた条件整理 ・ウォーカブル空間の形成に向けた検討 ・公園の整備に係る検討等 (2) 金山総合駅連絡通路橋リニューアル検討 <ul style="list-style-type: none"> ・案内サイン及び内装等の改修検討 (3) エリア防災計画の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・退避施設等の確保 ・帰宅困難者対策協議会の運営等

**取組内容
(令和5年度)**

民間事業者による水上交通の事業化に向けて、平成30年度から令和2年度にかけて短期間の試験運航を実施しました。さらに、令和3年度から4年度にかけて、名古屋城はじめ周辺施設等とも連携を図りながら、名古屋城前と納屋橋間において、春と秋を対象に土日祝を中心として継続的な運航を実施しました。

令和5年度は、継続的な運航を行うなかで、さらに認知度向上を図るとともに観光商品としての確立に向け、令和4年度の検証結果を踏まえて、より集客効果の高い企画を実施します。

【持続的な運航に向けたモデルの試行】

- ・名古屋城前と納屋橋間において、春・秋（土日祝）に継続的な運航を実施
- ・すべての便で歴史・沿川施設等の船上ガイドの実施
- ・夜の堀川を活かした企画や名古屋城連携プランなどの集客効果の高い企画を実施
- ・名古屋城との連携強化による観光客や一般市民の誘客
- ・関係局と連携のうえ、水上交通を通じた堀川の魅力発信

錦三丁目25番街区の名古屋市所有地とJ.フロント都市開発株式会社の所有地を一体的に活用し、栄地区の魅力向上を先導する開発を進めます。

令和5年度は、名古屋市所有地の引渡しを受けた事業者が引き続き工事を進め、本事業が名古屋の国際競争力向上に貢献すること、また文化・交流を創出する導入機能と商業を有機的に複合することで、栄のブランド力向上に貢献することを目指していきます。

錦三丁目25番街区市有地等活用事業 開発区域図



取組内容
(令和5年度)

(イメージ図)



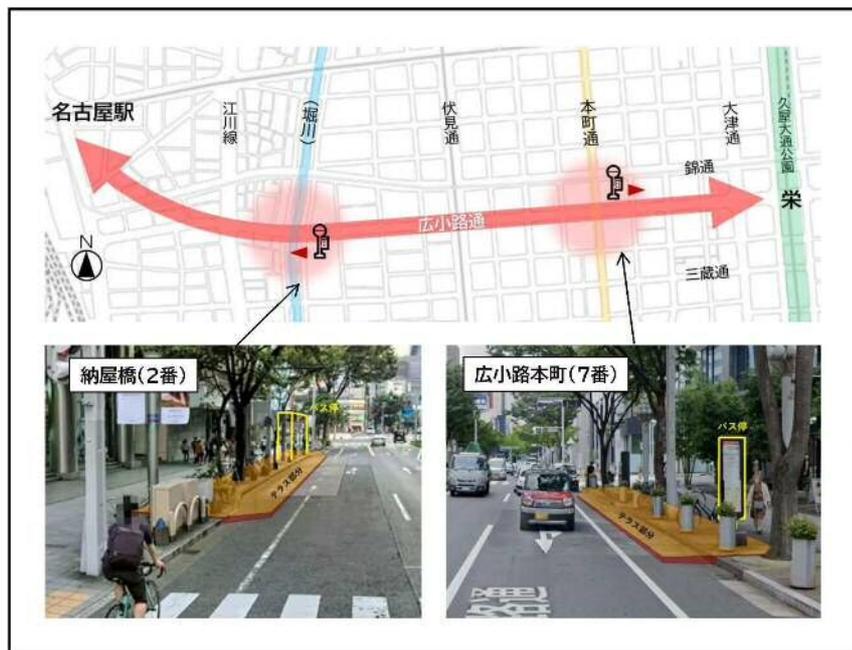
取組内容
(令和5年度)

都心部における回遊性の向上や賑わいの拡大を図るため、平成31年1月に「新たな路面公共交通システムの実現をめざして（SRT構想）」を策定し、事業内容の検討や、連節バスの試験走行・体験乗車による社会実験等を行ってきました。令和5年度は、SRTのトータルデザイン等を検討するとともに、広小路通の既存バス停2箇所程度で歩道を拡張したテラス型バス停の社会実験を行い、バス利用者の利便性、まちの賑わい拠点としての活用可能性、一般交通への影響などを検証します。

(R4社会実験の様子)



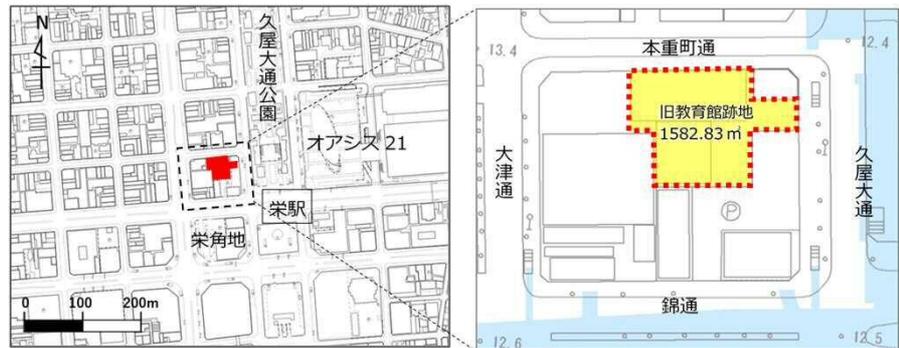
(R5社会実験の位置・イメージ図)



取組内容
(令和5年度)

旧教育館の建物が解体されて更地となった跡地において、本格整備に先立ち、栄地区の賑わい向上に資することを目的に、令和5年度～令和9年度末までの約5年間、民間事業者による暫定活用を行います。

旧教育館跡地暫定活用事業 区域図



取組内容
(令和5年度)

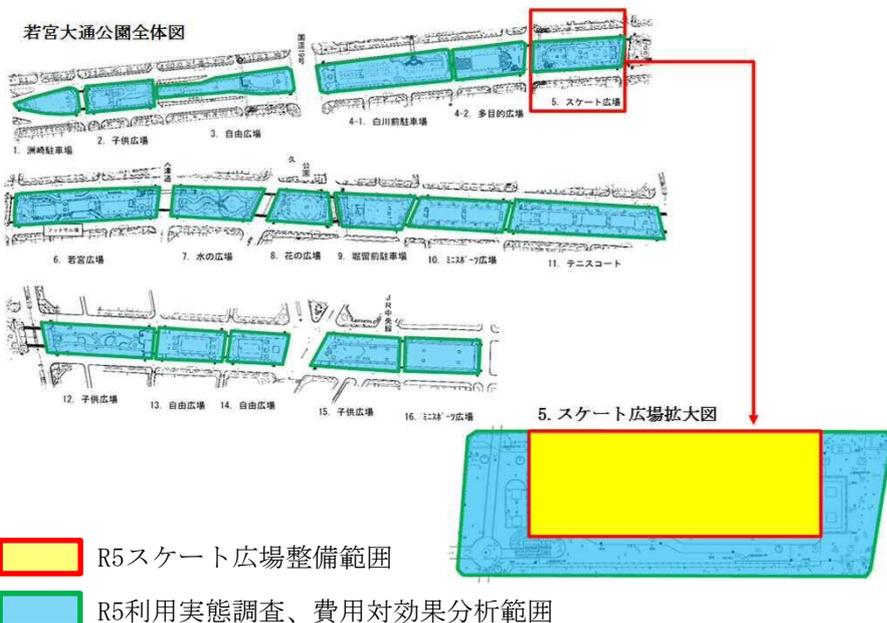
整備後30年以上が経過し、ニーズや周辺状況の変化、名古屋高速の新出入口等設置に伴い、魅力的なまちづくりに寄与するよう、公園全体のリニューアルを進めます。

【事業内容】

工事：スケート広場整備

委託：利用実態調査、費用対効果分析

【工事場所】



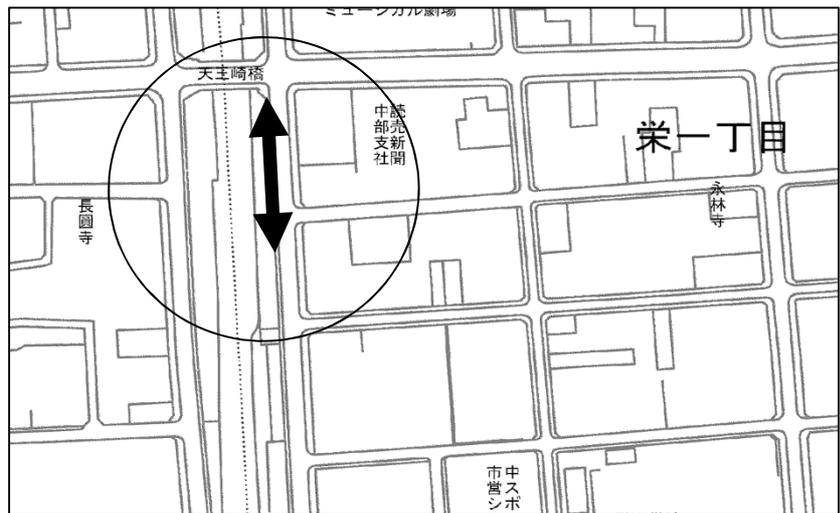
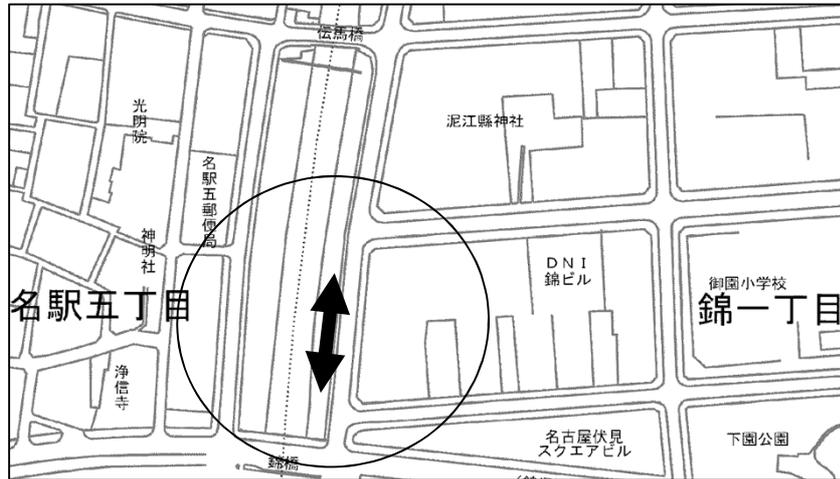
取組内容
(令和5年度)

【工事概要】

場所：中区栄一丁目、錦一丁目 等

内容：護岸改修（90メートル）等

【施工箇所】



自転車利用環境整備	緑政土木局
<p>取組内容 (令和5年度)</p>	<p>安心して歩ける歩行空間を確保するとともに、自転車が安全で快適に通行できるよう、自転車通行空間の整備を行います。</p> <p>【事業内容】 整備箇所：市道堀川東線 約1.1km (山王橋東～ 尾頭橋東) 整備内容：自転車通行空間の整備</p> 

堀川の魅力向上とにぎわいづくり	緑政土木局
<p>取組内容 (令和5年度)</p>	<p>堀川では、「うるおいと活気の都市軸・堀川」の再生を目指し、総合的な整備を周辺まちづくりと一体となって進めており、河川空間の利活用などにより堀川のにぎわいづくりを推進しています。また、堀川の周辺ではリニア中央新幹線の開業を控え、水上交通の運行拡充に向けた取り組みも活発化するなど、貴重な水辺である堀川のさらなる魅力創出によるにぎわいづくりが求められています。</p> <p>令和5年度は、納屋橋南地区における市有地活用事業の第二期事業者のリニューアルオープンに合わせ、隣接する遊歩道のウッドデッキを更新し、堀川の魅力向上を図ります。</p> <p>【事業内容】 ・遊歩道（ウッドデッキ）の更新工事</p>

鶴舞線可動式ホーム柵の整備	交通局
取組内容 (令和5年度)	<p>令和8年9月に開催される第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)までに供用開始できるように、可動式ホーム柵の製造及び電気設備の改修等を進めます。</p> <p>【中区内の対象駅】 丸の内駅、伏見駅、大須観音駅、上前津駅、鶴舞駅</p>
地下鉄駅のリニューアル	交通局
取組内容 (令和5年度)	<p>明るく清潔感のある快適・便利な駅空間を提供するため、駅ホーム全体の壁・床・天井・照明などのリニューアルの工事を進めます。</p> <p>【工事対象駅】 ・栄駅 令和5年度完成予定 ・上前津駅 令和6年度完成予定</p>
地下鉄駅構内トイレのリニューアル	交通局
取組内容 (令和5年度)	<p>訪日外国人、高齢者をはじめ、誰もが快適にご利用いただくため、全ての便器の洋式化、全ての駅への温水洗浄便座の設置、ご利用の多い駅及び観光施設最寄り駅のトイレ改修を進めます。</p> <p>【工事】 ・内装改修：鶴舞駅、丸の内駅（改札内トイレ）</p> <p>【参考】 「内装改修」は、既設の壁等は活かし、表面の内装の仕上げを一新する改修であり、おむつ替え用のベビーシートやベビーチェア、幼児用便座などを設置します。また、ベビーカーや大きな荷物を持ち込むことができるスペースをより広くしたブースを整備します。 また、手洗付近にはベビーチェアやパウダーコーナーなどの設備も整備します。</p>
地下鉄駅ホームの冷房化	交通局
取組内容 (令和5年度)	<p>お客様に地下鉄を快適にご利用いただくため、順次駅ホームの冷房化を進めます。</p> <p>【工事】 丸の内駅（令和6年度完成予定）</p>

名城線・名港線におけるホームと車両の段差・隙間の解消		交通局
取組内容 (令和5年度)	<p>名城線・名港線において、車両床面とホームとの間に大きく段差が生じている駅があることから、車いす利用者をはじめ誰もが乗降しやすくするため、ホームのかさ上げを行うほか、ホームと車両の隙間を改善します。</p> <p>【工事】 栄駅、上前津駅</p>	

地下鉄駅エレベーターの整備		交通局
取組内容 (令和5年度)	<p>地下鉄伏見駅における地上エレベーターの整備をします。 (工事)</p>	

橘小学校等複合化整備計画の策定		教育委員会
取組内容 (令和5年度)	<p>橘小学校と周辺の公共施設である中生涯学習センター、前津福祉会館、前津児童館を複合化して整備することで、「様々な世代の人々がふれあう、学びあう、つながりあう、新たな地域コミュニティの拠点」の実現を図ります。</p> <p>令和5年度においては、民間活力を活用した複合化整備に向けて、事業者の公募及び選定を実施します。</p> <p>【今後の予定】 令和5～6年度 事業者公募・契約 令和7～10年度 設計・建設 令和11年度 複合施設供用開始</p>	

統合校の設計等		教育委員会
取組内容 (令和5年度)	<p>望ましい学校規模を確保することで、「子どもたちがいきいきと輝く良好な教育環境」を目指します。</p> <p>【名城小学校及び御園小学校】 令和5年4月に名城小学校敷地で統合（丸の内小学校） 令和6～7年度に改修工事を実施</p>	